

# 令和 8 年度神奈川県職員 採用試験に向けた説明会

保健師（警察本部）

神奈川県警察 警務部  
厚生課 健康管理センター



# 概要

## 【所在地】

神奈川県警察本部 10階  
神奈川県横浜市中区海岸通2丁目4番

## 【所属】

警務部 厚生課 健康管理センター

## 【業務内容】

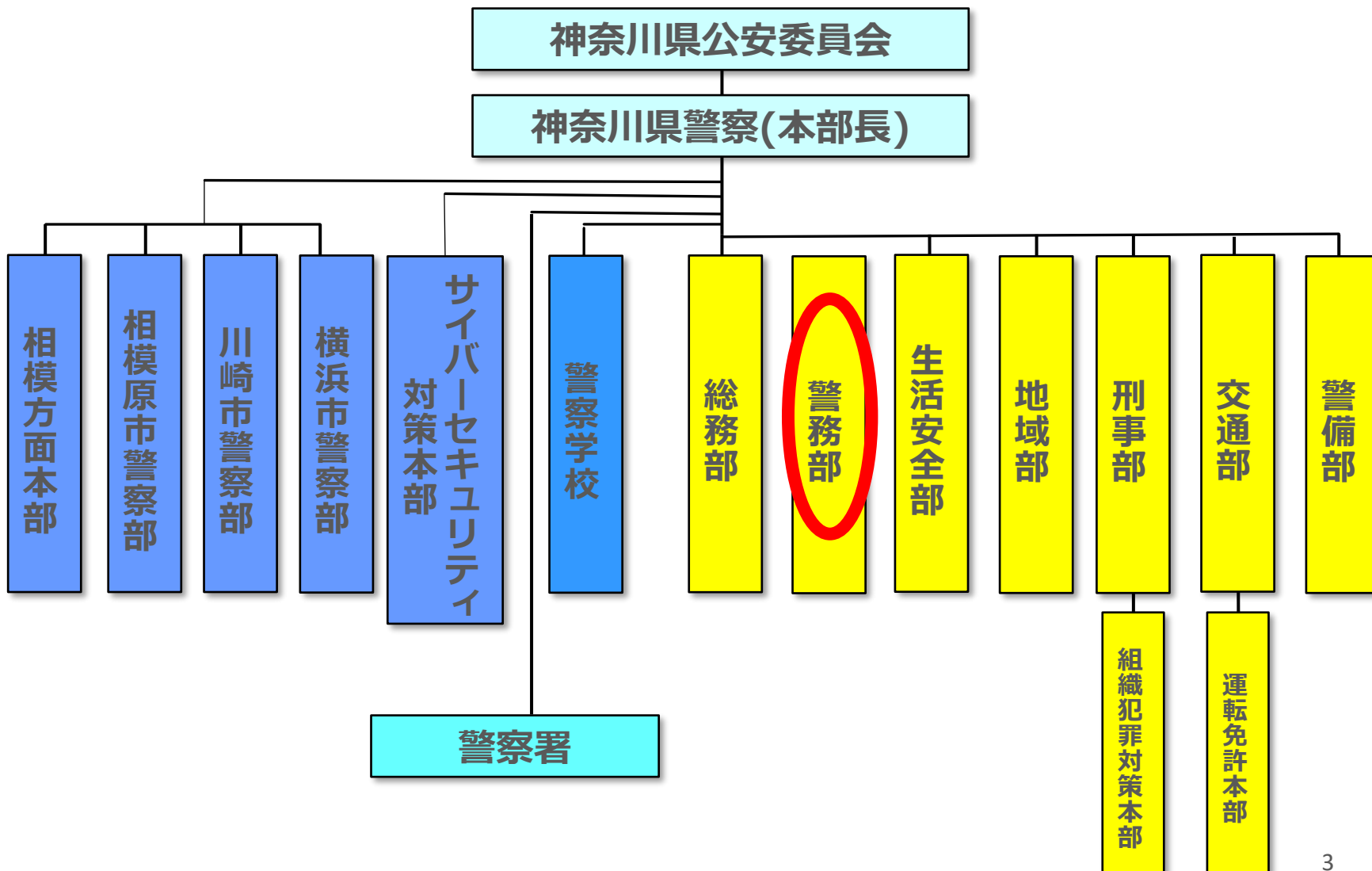
産業保健（警察職員の健康管理）



## 【職員数】

|           |          |       |       |
|-----------|----------|-------|-------|
| 全職員       | 約17,400人 |       |       |
| 警察官       | 約15,700人 | 男性89% | 女性11% |
| 事務職員・技術職員 | 約 1,700人 | 男性30% | 女性70% |

# 組織図



# 健康管理センタースタッフ紹介

## 【所長】

臨床心理士 1人

## 【副所長】

事務職 1人

## 【スタッフ】

常勤産業医 1人

非常勤産業医 3人

保健師 6人

臨床心理士 3人

一般事務職 6人



# 業務内容

## 【健康診断】

- 労働安全衛生法に基づく各種健康診断の実施と事後措置
- 再検査・精密検査指示
- 健康診断結果の確認

## 【健康相談】

- 巡回健康相談
- 電話相談



## 【保健指導】

- 健康診断結果の指導
- 受診勧奨と受診結果確認
- 健康統計



## 【健康づくり】

- ヘルスレターの発行
- たばこ、アルコール、メタボリックシンドローム、熱中症等の巡回教養
- 節目年齢での健康教育（30歳・40歳・50歳）
- 警察学校での健康教育

## 【メンタルヘルスケア】

- 臨床心理士と連携

## 【疾病管理】

- 傷病者管理
- 感染症の把握（結核、集団中毒、新型感染症等）
- 復職診断

## 【救護所開設・有事の際の対応】

- 応急診療（健康管理センター内）
- 救護活動（武道大会、警察官採用試験等）
- 東日本大震災、能登半島地震の際  
警察庁を通じて他県との連携、共助

## 【障害者雇用への支援】

- 警務課と連携して対応



# 一日の業務の流れ

8 : 3 0 出勤 → 1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0 休憩 → 1 7 : 1 5 退勤

電話相談・対応、面接、健康診断関係業務、メール確認、診療対応等、巡回健康相談、教養、救護、研修等の出張

## 【業務の分担について】

### ・ 所属の担当制

112所属（本部庁舎・執行隊・警察署）の担当保健師・看護師を決め、所属担当者が中心となって対応。

### ・ 業務の担当制

複数人のチームで対応。

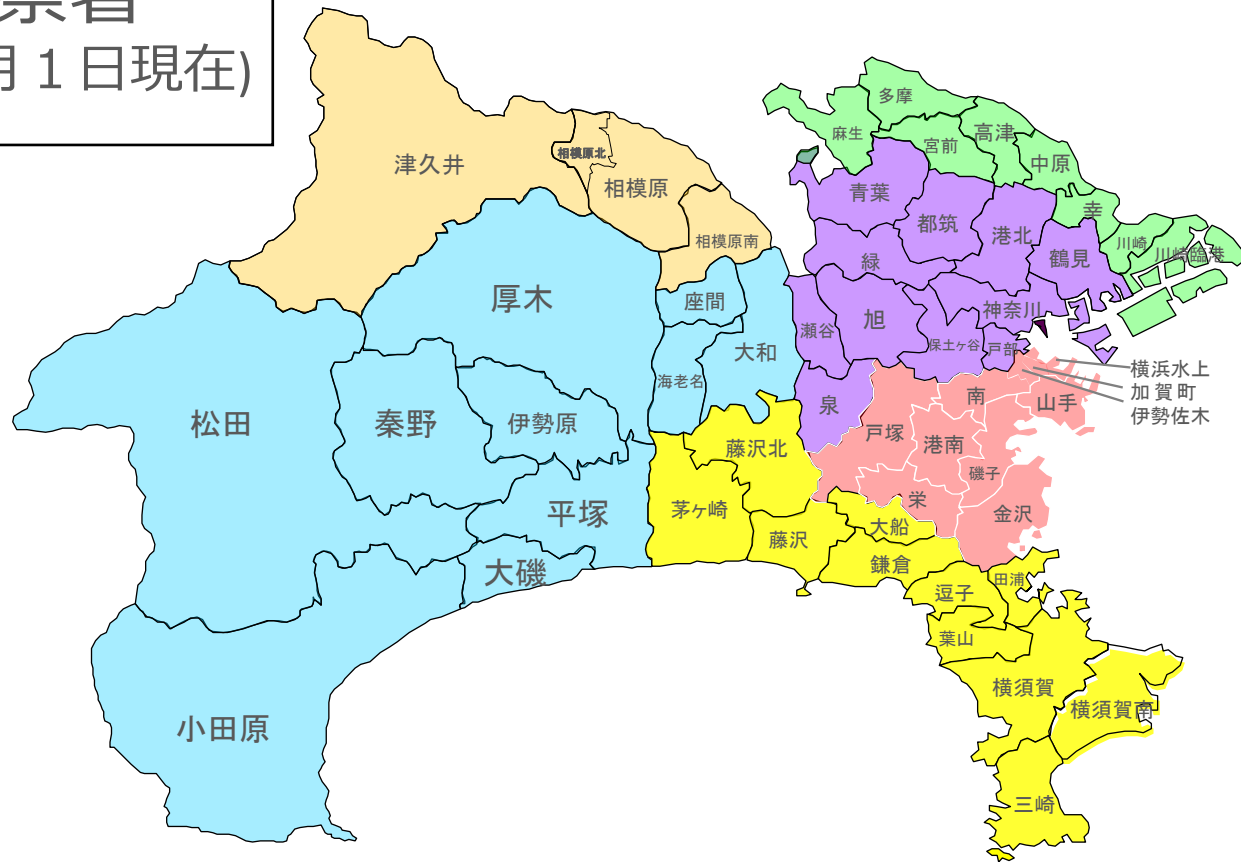




# 警察署の管轄区域

**54警察署**

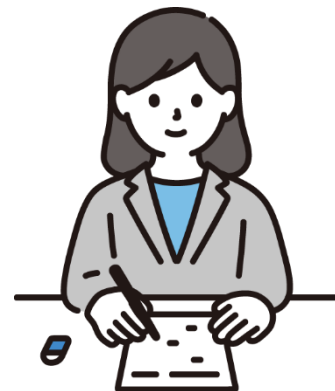
(令和7年4月1日現在)



車は使わず、電車・バスの利用で移動

# 保健師になっても学びつづけます

- 警察職員安全衛生管理セミナー  
（一般財団法人 地方公務員安全衛生推進協会）
- 全国警察産業保健スタッフ研修会  
（警察庁）
- 関東管区健康管理担当者会議、関東管区保健師等研修会
- 他、民間の研修会等や学会等も希望に合わせて参加しています。



# 皆さんへのメッセージ

自分を整えて日々過ごすことは、今後社会に出た時に大いに自分を支えてくれる力になると思います。

人の心とからだに寄り添う職種だからこそ、自分がまずは健やかに居られるように、心とからだを大事に過ごしてくださいね。

同じ専門職として共に働ける日を楽しみに応援しています!!

